

合同開会式・合同閉会式

合同開会式

日時：4月12日(金) 13:15～14:15

会場：国立大ホール

1. オープニングアクト
2. 挨拶 富山 憲幸 (日本ラジオロジー協会 代表理事)
3. 基調講演 陣崎 雅弘 (第83回日本医学放射線学会総会 会長)
根岸 徹 (第80回日本放射線技術学会総会学術大会 大会長)
石川 正純 (第127回日本医学物理学会学術大会 大会長)
山本 章雄 (日本画像医療システム工業会 会長)

名誉会員授賞式

日時：4月12日(金) 14:15～14:40

会場：国立大ホール

合同表彰式および合同閉会式

日時：4月14日(日) 15:30～16:45

会場：メインホール (会議センター1階)

1. 開会の音楽 JRC Festival Orchestra
2. CyPos 賞表彰式
3. 次期会長・大会長紹介
高瀬 圭 (第84回日本医学放射線学会総会 会長)
岩永 秀幸 (第81回日本放射線技術学会総会学術大会 大会長)
磯辺 智範 (第129回日本医学物理学会学術大会 大会長)
4. 挨拶 富山 憲幸 (日本ラジオロジー協会 代表理事)
陣崎 雅弘 (第83回日本医学放射線学会総会 会長)
根岸 徹 (第80回日本放射線技術学会総会学術大会 大会長)
石川 正純 (第127回日本医学物理学会学術大会 大会長)
山本 章雄 (日本画像医療システム工業会 会長)

合同特別講演

4月12日(金) 14:40~15:20 (国立大ホール)

座長：陣崎雅弘(慶應義塾大)

「AI時代における人間らしさを考える」 山極壽一(総合地球環境学研究所 所長・前京都大総長)

特別講演

4月12日(金) 15:35~16:15 (国立大ホール)

座長：富山憲幸(大阪大)

「DXの先にある新しい社会と医療」 宮田裕章(慶應義塾大 医学部医療政策・管理学教室)

合同シンポジウム

・合同シンポジウム1 4月12日(金) 16:30~18:30 (国立大ホール)

「生成AIの先にある新しい医療～画像診断をめぐるこれから～」

座長：中村祐輔(国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所)
古徳純一(帝京大医療技術学研究科)

- | | |
|--|--------------------------|
| CSY1-1. 生成AIの現状と課題 | 橋本正弘(慶應義塾大) |
| CSY1-2. 医療健康領域でのGoogleの取り組み | 加山博規(グーグル) |
| CSY1-3. 先端技術が実現する「より良い医療のかたち」 | 大山訓弘(日本マイクロソフト) |
| CSY1-4. AWSの生成系AIおよび機械学習によるヘルスケアに関する取り組み | 瀧澤与一(AWS Japan) |
| CSY1-5. AI時代における放射線科医の役割 | 植田大樹(大阪公立大 健康科学イノベーションセ) |

・合同シンポジウム2 4月13日(土) 8:30~10:30 (メインホール)

「放射線診療のイノベーションと産学連携」

座長：根岸 徹(東京都立大)
柳田 智(つくば国際大)

- CSY2-1. 産学連携を通じて放射線技師のニーズを製品化するために
樋口壮典(東京慈恵会医科大第三病院)
- CSY2-2. 画像診断支援AI開発プラットフォーム「SYNAPSE Creative Space」を使った産学連携の取組について
松政宏典(富士フィルム)
- CSY2-3. 産学連携による新しい画像診断の創出：X線動画像診断における要素開発から製品化まで
米山 努(コニカミノルタ)
- CSY2-4. 産学連携による新時代のCTシステムソリューションの開発
谷口 彰(キャノンメディカルシステムズ)
- CSY2-5. 産学連携による次世代放射線治療装置の開発 中村光宏(京都大)
- CSY2-6. 医工産学連携による医療機器開発 —IVR分野を中心に—
高瀬 圭(東北大)

・合同シンポジウム3 4月13日(土) 13:30~15:30 (メインホール)

「未知の放射線医学を先導する科学技術」

座長：石川正純(北海道大)

- CSY3-1. 人工知能の最前線：残された課題と今後 岡谷貴之(東北大情報科学研究科/理化学研究所AIPセ)
- CSY3-2. 量子コンピュータのバイオ・医療への応用に向けて
藤井啓祐(大阪大基礎工学研究科)
- CSY3-3. レーザー駆動イオン加速研究の現状と展望 西内満美子(量子科学技術研究開発機構・関西量子科学研究所)
- CSY3-4. 田代 学(東北大 先端量子ビーム科学研究セ 核医学研究部)
- CSY3-5. 寺本篤司(名城大)
- CSY3-6. 西尾禎治(大阪大)

ハンズオンセミナー

・ハンズオンセミナー1 4月11日(木) 17:15~18:30 (315)

「MR elastographyの臨床・研究に必要な画像処理・画像解析」

統括責任者：伊東大輝(慶應義塾大病院)

- CHS1-1. 講師：伊東大輝(慶應義塾大病院)
- CHS1-2. 講師：波部哲史(慶應義塾大病院)
- CHS1-3. 奥田茂男(東京医療セ)

・ハンズオンセミナー2

4月12日(金) 9:00~11:30 (315)

「診療用放射性同位元素を投与された患者の特別措置病室の運用について」

座長：右近直之(福島県立医科大先端臨床研究セ)

- | | |
|--|------------------|
| CHS2-1. 特別措置病室に期待される役割 | 北岡麻美(日本アイソトープ協会) |
| CHS2-2. 横浜市立大学附属病院の特別措置病室 | 尾川松義(横浜市立大病院) |
| CHS2-3. 特別措置病室の運用と医療従事者の被ばく | 吉田修平(近畿大病院) |
| CHS2-4. 薬学的観点に基づく特別措置病室の設計・運用 | 志水陽一(京都大病院) |
| CHS2-5. 診療用放射性同位元素を投与された患者の特別措置病室の運用について | 右近直之(福島県立医科大) |

・ハンズオンセミナー3

4月13日(土) 16:00~18:00 (315)

「どう読む、どう撮る前立腺MRI：日頃の疑問を解消しよう」

統括責任者：高橋 哲(愛仁会高槻病院)

- | | |
|---|----------------------|
| CHS3-1. PI-RADS3を突き詰める・機器の違いをのりこえて | 高橋 哲(愛仁会高槻病院) |
| テスト(参加者の現状での評価一致度の確認) | |
| CHS3-2. 移行域癌の特徴を知る・Overdiagnosisを防ぐ | 新本 弘(防衛医科大) |
| CHS3-3. 前立腺MRIにおける造影の重要性・MR-US fusionによる検討をふまえて | 玉田 勉(川崎医科大) |
| CHS3-4. 前立腺MRIの画質をどう高めるか・放射線科医が技師に伝えるべき事・PI-QUALも含め | 伊藤博敏(梶井町放射線診断科クリニック) |
| テスト(参加者の受講後の評価一致度の確認) | |
| CHS3-5. | 江戸博美(防衛医科大) |
| CHS3-6. | 山本 亮(川崎医科大) |

・ハンズオンセミナー4

4月14日(日) 8:30~11:30 (315)

「死後画像読影ワークショップ」

統括責任者：工藤與亮(北海道大)

コーディネーター：兵頭秀樹(福井大)

- | | |
|---------|---------------|
| CHS4-1. | 講師：兵頭秀樹(福井大) |
| CHS4-2. | 榎野陽介(東京大 法医学) |
| CHS4-3. | 石田尚利(東京医科大) |
| CHS4-4. | 福本 航(広島大) |
| CHS4-5. | 村上友則(済生会長崎病院) |
| CHS4-6. | 吉田真衣子(千葉大) |
| CHS4-7. | 高橋直也(新潟大) |
| CHS4-8. | 池辺洋平(北海道大) |

ITEM ツアー

近年、若手医師の中には撮影法や機器の進歩に関心が薄い人が増えています。また、一人で ITEM 会場に行っても、独自で十分な最新情報を取得するのは難しいというのが実情ではないかと思われます。そこで、ITEM 会場をその領域の放射線科医が案内し、「1 人でも気楽に参加でき、医用機器に関する各企業の方の説明をしっかりと聞くことができ、効率的に最新技術情報を集められる」機会を設けることを目的に、「ITEM ツアー」を催行します。単一モダリティーに特化した「単一モダリティーツアー」(CT・MRI・核医学・超音波・IVR)と、広く浅く各企業の最新情報を効率よく収集できる「総合ツアー」の 2 種類があり、各グループ 10 名程度です。

4月14日(日) 13:00~15:00

統括責任者：山田祥岳(慶應義塾大)

単一モダリティーツアー(CT)引率者：小林泰之(聖マリアンナ医大)

大田英揮(東北大)

単一モダリティーツアー(MRI)引率者：堀 正明(東邦大)

野崎太希(慶應義塾大)

単一モダリティーツアー(核医学)引率者：岩淵 雄(慶應義塾大)

単一モダリティーツアー(超音波)引率者：橋本正弘(慶應義塾大)

単一モダリティーツアー(IVR)引率者：塚田実郎(慶應義塾大)

田村 全(慶應義塾大)

総合ツアー引率者：高橋 哲(愛仁会高槻病院)

中浦 猛(熊本大)